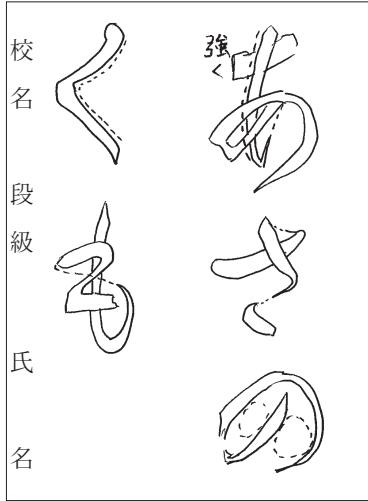


オリンピック選手のように

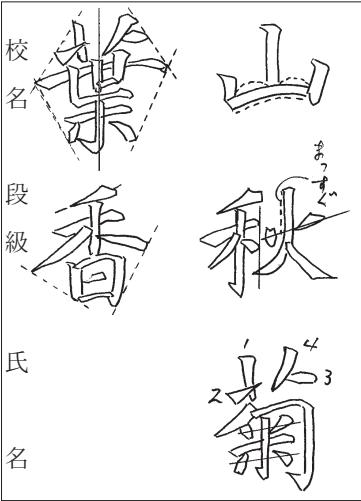
高木 桃香

コロナ禍オリンピックでの日本選手の活躍には大変感動しました。しかし、その間コロナ患者が急増しています。気をつけて。

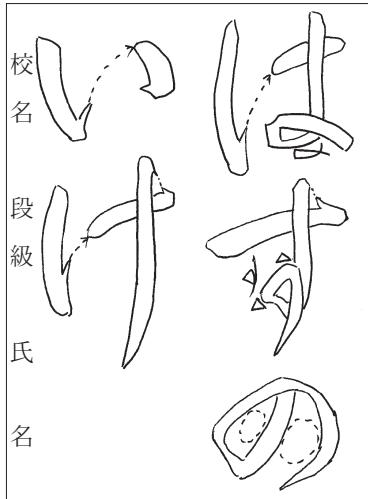
今月は、昇級試験の課題発表です。



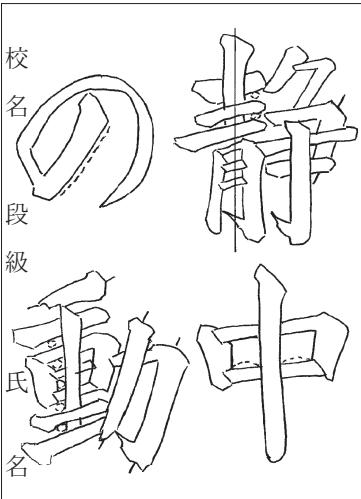
<高校かな>



<高校漢字>



<中学かな>



<中学漢字>

運動もそうですが、書道も努力しなければよい結果は得られません。手本をよく観察し、先生の教えをよく聞き、気持ちを落ち着けて書いて下さい。元気一杯の作品期待しています。

—会長—



○高校かな 「あさのくも」

「一画目強くし、二画目左へやや反り、「…」つながる意識。さ二画目から三画目へのつながり大切。の余白広く。「く」微妙な線觀察を。も「…」はつながる気持ち。

○中学漢字 「静中の動」

「静」偏の横画の間は狭く。「月」の一画目は止める。中縦画の厳しさを強調。の「…」は強く、以後まるみを。動偏の横画の間は狭くし、「力」のなめの二画平行に。

○中学かな 「はすのいけ」

「は」「…」は続ける気持ち。結びは横に広い三角形。す結びは△で折り返し縦に三角形。「は」との違いを確認。い「…」は続ける気持ち。け「…」二か所続ける気持ち。

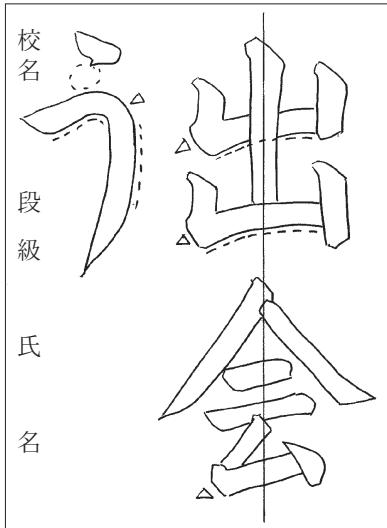
○小学六年 「時代の波」

時 縦画は力強く。横画はやや細めに。代 偏狭く。四画目の反りとハネの用筆大切。の「…」部分ややまるみを。波さんずい点の間の違いをよく観察。縦画は力強く。

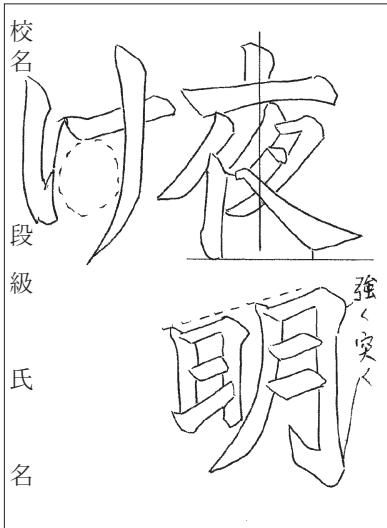
○高校漢字 「山秋菊葉香」

山 二画目横画右肩上がり。秋 偏「一」壁に。「火」三画目中央までまっすぐに。菊 草冠は「火」の筆順。葉 縦画を強めに。「」中心線を意識。香 一画

目左横に払う。



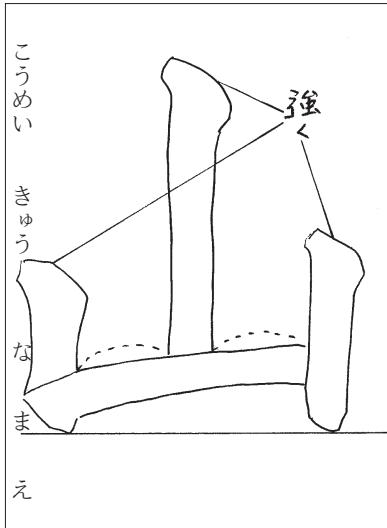
<小学四年>



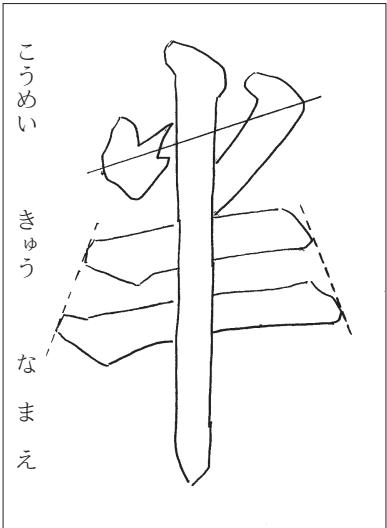
<小学五年>



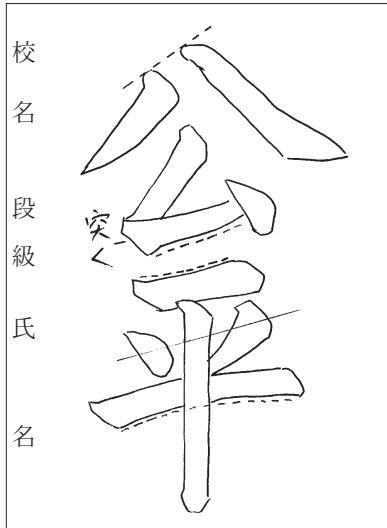
<小学六年>



<小学一年>



<小学二年>



<小学三年>

○小学五年 「夜明け」

夜 「上」、「イ」、「夕」の配置をよく観察したい。明 縦画を力強く。「月」のハネは横に押し出してから上に引き上げる。け 一、三画ふっくらとした線で向き合う。

○小学四年 「出会い」

出 打ち込みではしっかりと押さえる。△の折り返しは筆を突いて。会 中心線がぶれない形を。う 二画目入筆してからやや上に引き上げ、△では曲線にし収筆で払う。

○小学三年 「公平」

公 二画目は一画目より少し上から入り収筆で払う。三画目の払い返しでは筆を突き右ヨコ上に。平 一画目のヨコ画は少し反らし、四画目のヨコ画は少しふせる。

○小学二年 「半」

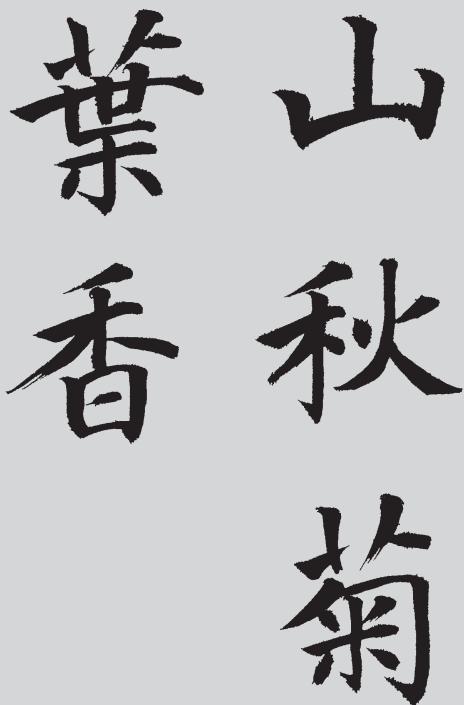
半 二画目の左はらいは一画目より上から三画目のヨコ画に向う。四画目のヨコ画は三画目より少し長くし、タテ画はしっかりと押さえて書きすすみ、最後は筆を引き上げる。

○小学一年 「山」

山 タテ画の打ち込みではしっかりと筆をつく。一画目は一画目のヨコ画にせつするところではおさえない。「…」部分のかんかくは同じぐらいとする。ヨコ画右にそりあげる。

毛筆昇試課題手本（十月二十二日締切）

高校漢字（楷）高塚竹堂先生書

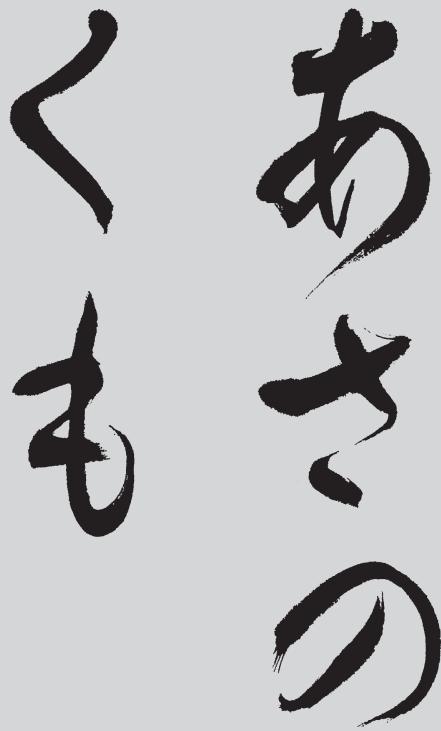


学校名

段級

氏名

高校かな 平岡華雪先生書



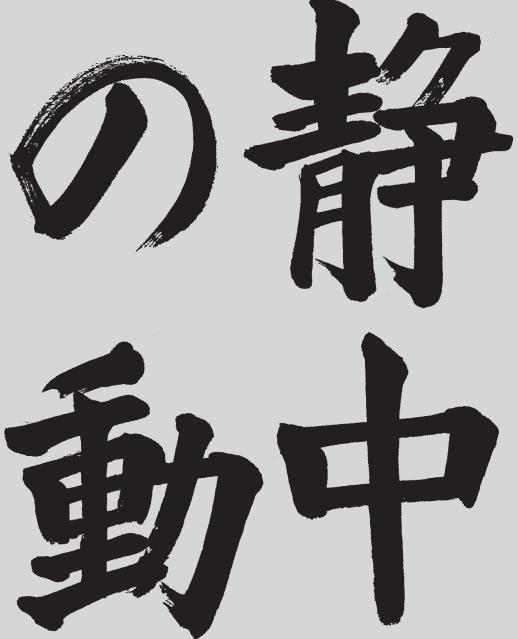
学校名

段級

氏名

中学漢字（楷）星野煌雪先生書

中学漢字（楷）高橋香樹会長書

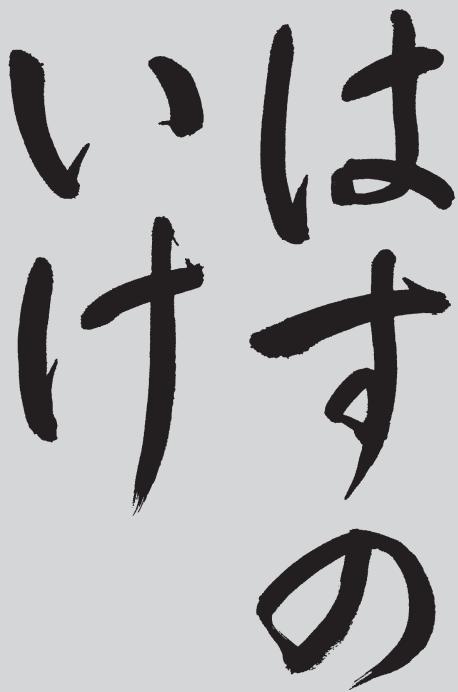


学校名

段級

氏名

中学かな 星野煌雪先生書



学校名

段級

氏名

注意 1. 会員外の出品料は1作品につき260円。

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

小学五年 多胡春葉先生書

小学六年 多胡春葉先生書

学校名

段級

氏名

け夜明

の時代

小学三年 石田愁華先生書

小学四年 石田愁華先生書

学校名

段級

氏名

公平

う出会い

注意 1. 会員外の出品料は1作品につき260円。

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

毛筆昇試課題手本（十月二十二日締切）

小学一年

高橋香樹会長書

小学二年

高橋香樹会長書

学校名

段級

氏名

学校名

段級

氏名

山

半

ちょっと休けい

かんじ
漢字の世界

高橋香樹



会 ← 會 ← 芸 ← 藝

應 → 応 櫻 → 桜 学校名にもあるね。

漢字には難しいものが数多くありますが、今では簡単になった漢字も少なくありません。文字は省略されることにより覚えやすくなりました。この常用漢字を考える時には、大学の教授が言っていたことを思い出します。

「藝」は現在は「芸」となっていますが、この「藝」の音を表す「ゲイ」は「執」の部分で、今の「芸」には「ゲイ」を表す部分はなく、「云」は「ウン」であると。「藝」は草木をうえる「種芸」の意で、「芸」は草を刈り取ることなので、今の「芸」には本来の「藝」の意味がないというのです。

このような常用漢字は他にもあります。例えば「会」は「會」であり、ふたのある鍋の形。上の部分はふたの形、まん中の部分は食べ物を煮炊きする鍋の形。下の部分はそれをのせる台の形とあります。こつた煮しているので「あつまる」あつめる「あう」の意味になりました。今回の「芸」、「会」は共に「云」をもつ形となっていますが、「云」は「雲」の形で、雲気のたなびく下に、竜が尾を巻いている姿がみえる形とあります。このように簡略化された漢字と元の漢字を比べてみるのも楽しいものです。

硬筆競書課題手本（十月二十二日締切）

福田香陽先生書

高校・中学

平安時代の牛車は定員、

四名で、通常後ろから乗り、

前から降りる。

（国語活用資料集）

※高校・中学はペン又は万年筆、色は黒で書いてください。
（鉛筆・青インクは不可）

※小学生は鉛筆（2B～4B）で書いて下さい。

※消しゴムを使用せずに書いたものを提出して下さい。

※注意 会員外の出品料は、1作品につき二六〇円。

小学六年

境界線を測量して

赤かて白かて

青い紙を切る

黒板に書いた字

面積を求める時

台風が関東地方に接近してい

小学一年

小学二年

小学三年

小学四年

小学五年